



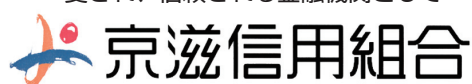
京滋信用組合からみなさまへ

# REPORT 2017

平成29年度上半期経営情報

(平成29年9月末現在)

愛され、信頼される金融機関として



# 経営情報（半期情報の開示について）

平成29年度上半期（平成29年4月1日～平成29年9月30日まで）における経営情報をお知らせいたします。

## ●金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

（単位：百万円、％）

区 分		債 権 額	担保・保証等	貸倒引当金	保 全 額	保 全 率
		(A)	(B)	(C)	(D)=(B)+(C)	(D)/(A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	平成29年3月末	156	36	120	156	100.00
	平成29年9月末	312	118	194	312	100.00
危 険 債 権	平成29年3月末	1,150	686	464	1,150	100.00
	平成29年9月末	995	579	416	995	100.00
要 管 理 債 権	平成29年3月末	659	303	59	362	55.02
	平成29年9月末	606	289	54	344	56.75
不 良 債 権 計	平成29年3月末	1,967	1,026	644	1,670	84.92
	平成29年9月末	1,915	986	666	1,653	86.29
正 常 債 権	平成29年3月末	34,455				
	平成29年9月末	33,357				
合 計	平成29年3月末	36,422				
	平成29年9月末	35,273				

（注）平成29年9月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類し、以下の簡便な方法により算出しております。従って、平成29年3月末の計数とは算出方法が異なるため、計数は連続しておりません。  
（平成29年9月末の算出方法）

- 債務者区分については原則として平成29年3月末時点における自己査定による債務者区分を基準としております。ただし、4月1日から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事実ならびに内部格付による債務者区分の変更等のあった債務者については、当組合の定める基準に基づく債務者区分見直し後の債務者区分によっております。
- 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の金額は、債務者区分でいう破綻先及び実質破綻先に該当する債務者に対する債権の合計です。
- 「危険債権」の金額は、債務者区分でいう破綻懸念先に該当する債務者に対する債権の合計です。
- 「要管理債権」の金額は、債務者区分でいう要注意先に該当する債務者に対する債権のうち、貸出条件を緩和している債権及び3か月以上延滞している貸出債権の合計です。
- 「正常債権」の金額は、債務者の財務状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権の合計です。

## ●損益の状況

（単位：百万円）

区 分	平成29年9月末
業 務 純 益	105
経 常 利 益	75
当 期 純 利 益	52

## ●自己資本比率（国内基準）

（単位：％）

	平成29年9月末	〈参考〉平成29年3月末
自 己 資 本 比 率	7.59	7.22

## ●預金・貸出金の状況

（単位：百万円）

区 分	平成29年9月末	〈参考〉平成29年3月末
預 金 残 高	56,740	54,888
貸 出 金 残 高	34,864	36,005

## ●貸出金業種別残高・構成比

(単位：百万円、%)

業 種 別	平成29年9月末		〈参考〉平成29年3月末	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
製 造 業	812	2.3	784	2.2
農 業、林 業	2	0.0	3	0.0
漁 業	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	235	0.7	241	0.7
建 設 業	1,374	3.9	1,519	4.2
電気、ガス、熱供給、水道業	—	—	—	—
情 報 通 信 業	24	0.1	18	0.1
運 輸 業、郵 便 業	53	0.2	29	0.1
卸 売 業、小 売 業	733	2.1	716	2.0
金 融 業、保 険 業	344	1.0	430	1.2
不 動 産 業	15,588	44.7	15,905	44.2
物 品 賃 貸 業	148	0.4	164	0.5
学術研究、専門・技術サービス業	34	0.1	78	0.2
宿 泊 業	1,937	5.6	1,949	5.4
飲 食 業	1,188	3.4	1,198	3.3
生活関連サービス業、娯楽業	5,760	16.5	6,080	16.9
教 育、学 習 支 援 業	16	0.0	2	0.0
医 療、福 祉	23	0.1	21	0.1
そ の 他 の サ ー ビ ス	1,567	4.5	2,180	6.1
そ の 他 の 産 業	—	—	—	—
<b>小 計</b>	<b>29,846</b>	<b>85.6</b>	<b>31,324</b>	<b>87.0</b>
国・地方公共団体等	—	—	—	—
個人(住宅・消費・納税資金等)	5,018	14.4	4,681	13.0
<b>合 計</b>	<b>34,864</b>	<b>100.0</b>	<b>36,005</b>	<b>100.0</b>

## ●有価証券の時価等情報

(単位：百万円)

### ◎満期保有目的の債券

	種 類	平成29年9月末			〈参考〉平成29年3月末		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を 超えるもの	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社 債	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	—	—	—	—	—	—
	<b>小 計</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
時価が貸借対照表計上額 を超えないもの	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社 債	600	600	—	—	—	—
	そ の 他	400	400	—	300	279	△20
	<b>小 計</b>	<b>1,000</b>	<b>1,000</b>	<b>—</b>	<b>300</b>	<b>279</b>	<b>△20</b>
<b>合 計</b>	<b>1,000</b>	<b>1,000</b>	<b>—</b>	<b>300</b>	<b>279</b>	<b>△20</b>	

- (注) 1. 時価は、当事業年度における市場価格等に基づいております。  
 2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。  
 3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は、本表には含めておりません。

◎その他有価証券

	種 類	平成29年9月末			〈参考〉平成29年3月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式	—	—	—	—	—	—
	債 券	—	—	—	—	—	—
	国 債	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社 債	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	410	400	10	402	400	2
<b>小 計</b>	<b>410</b>	<b>400</b>	<b>10</b>	<b>402</b>	<b>400</b>	<b>2</b>	
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株 式	—	—	—	—	—	—
	債 券	—	—	—	—	—	—
	国 債	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社 債	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	569	600	△ 30	472	500	△ 27
<b>小 計</b>	<b>569</b>	<b>600</b>	<b>△ 30</b>	<b>472</b>	<b>500</b>	<b>△ 27</b>	
<b>合 計</b>	<b>979</b>	<b>1,000</b>	<b>△ 20</b>	<b>874</b>	<b>900</b>	<b>△ 25</b>	

- (注) 1. 貸借対照表計上額は、当事業年度における市場価格等に基づいております。  
 2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。  
 3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は、本表には含めておりません。

●貸借対照表 (単位：千円)

科 目	金 額	金 額
( 資 産 の 部 )	平成29年9月末	〈参考〉平成29年3月末
現 金	1,663,309	1,250,663
預 け 金	21,924,089	19,509,384
有 価 証 券	2,176,480	1,371,670
社 債	600,000	—
株 式	197,150	197,150
そ の 他 の 証 券	1,379,330	1,174,520
<b>貸 出 金</b>	<b>34,864,928</b>	<b>36,005,469</b>
割 引 手 形	54,878	95,540
手 形 貸 付	7,518,828	8,747,124
証 書 貸 付	27,163,259	27,039,384
当 座 貸 越	127,962	123,420
<b>そ の 他 資 産</b>	<b>338,310</b>	<b>325,909</b>
未 決 済 為 替 貸	4,052	3,260
全 信 組 連 出 資 金	207,000	207,000
前 払 費 用	299	598
未 収 収 益	47,893	30,737
そ の 他 の 資 産	79,066	84,313
<b>有 形 固 定 資 産</b>	<b>1,080,668</b>	<b>1,079,071</b>
建 物	43,138	44,945
土 地	997,174	997,174
リ ー ス 資 産	24,516	27,294
その他の有形固定資産	15,838	9,656
<b>無 形 固 定 資 産</b>	<b>4,553</b>	<b>4,563</b>
その他の無形固定資産	4,553	4,563
繰 延 税 金 資 産	14,531	14,531
債 務 保 証 見 返	367,170	396,142
貸 倒 引 当 金	△734,192	△712,424
(うち個別貸倒引当金)	(△611,483)	(△584,556)
<b>資 産 の 部 合 計</b>	<b>61,699,850</b>	<b>59,244,982</b>

科 目	金 額	金 額
( 負 債 の 部 )	平成29年9月末	〈参考〉平成29年3月末
<b>預 金 積 金</b>	<b>56,740,848</b>	<b>54,888,622</b>
当 座 預 金	1,675,012	1,465,881
普 通 預 金	8,444,290	8,266,070
貯 蓄 預 金	16,221	20,984
通 知 預 金	9,400	23,680
定 期 預 金	42,485,501	41,010,528
定 期 積 金	4,024,365	4,019,037
そ の 他 の 預 金	86,057	82,440
<b>借 用 金</b>	<b>1,200,000</b>	<b>600,000</b>
当 座 借 越	1,200,000	600,000
<b>そ の 他 負 債</b>	<b>278,651</b>	<b>330,646</b>
未 決 済 為 替 借	6,659	4,760
未 払 費 用	178,925	171,038
給 付 補 填 備 金	10,687	10,452
未 払 法 人 税 等	20,038	32,660
前 受 収 益	29,142	44,687
リ ー ス 債 務	26,256	29,119
そ の 他 の 負 債	6,941	10,120
<b>賞 与 引 当 金</b>	<b>21,087</b>	<b>21,101</b>
<b>退 職 給 付 引 当 金</b>	<b>143,307</b>	<b>138,101</b>
<b>役 員 退 職 慰 労 引 当 金</b>	<b>49,409</b>	<b>46,859</b>
<b>そ の 他 の 引 当 金</b>	<b>420</b>	<b>420</b>
繰 延 税 金 負 債	—	—
債 務 保 証	367,170	396,142
<b>負 債 の 部 合 計</b>	<b>58,800,881</b>	<b>56,421,894</b>
<b>( 純 資 産 の 部 )</b>		
<b>出 資 金</b>	<b>1,405,713</b>	<b>1,373,145</b>
普 通 出 資 金	1,405,713	1,373,145
<b>利 益 剰 余 金</b>	<b>1,513,926</b>	<b>1,475,422</b>
利 益 準 備 金	418,000	388,000
そ の 他 利 益 剰 余 金	1,095,926	1,087,422
特 別 積 立 金	800,000	800,000
当期末処分剰余金 (又は当期末処理損失金)	295,926	287,422
<b>組 合 員 勘 定 合 計</b>	<b>2,919,639</b>	<b>2,848,567</b>
<b>そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金</b>	<b>△ 20,670</b>	<b>△ 25,480</b>
<b>純 資 産 の 部 合 計</b>	<b>2,898,969</b>	<b>2,823,087</b>
<b>負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計</b>	<b>61,699,850</b>	<b>59,244,982</b>

(注)各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

## ● 損益計算書

(単位：千円)

科 目	平成29年9月末	(参考)平成29年3月末
<b>経 常 収 益</b>	<b>588,903</b>	<b>1,183,103</b>
資金運用収益	560,794	1,132,168
貸出金利息	527,418	1,080,516
預け金利息	12,738	26,876
有価証券利息配当金	12,357	16,495
その他の受入利息	8,280	8,280
役務取引等収益	27,700	47,477
受入為替手数料	4,643	9,748
その他の役務収益	23,057	37,728
その他業務収益	59	2,390
その他の業務収益	59	2,390
その他経常収益	349	1,066
その他の経常収益	349	1,066
<b>経 常 費 用</b>	<b>513,072</b>	<b>1,105,898</b>
資金調達費用	66,512	157,484
預金利息	61,704	146,929
給付補填備金繰入額	3,904	8,397
その他の支払利息	903	2,157
役務取引等費用	17,881	34,974
支払為替手数料	5,495	10,983
その他の役務費用	12,385	23,990
その他業務費用	8,935	20
その他の業務費用	8,935	20
経 費	395,368	798,220
人 件 費	243,017	505,170
物 件 費	136,785	258,362
税 金	15,566	34,686
その他経常費用	29,531	115,197
貸倒引当金繰入額	26,926	113,536
貸出金償却	-	1,545
その他の経常費用	2,605	114
<b>経常利益(又は経常損失)</b>	<b>75,830</b>	<b>77,204</b>
<b>特 別 利 益</b>	<b>-</b>	<b>32</b>
固定資産処分益	-	32
<b>特 別 損 失</b>	<b>83</b>	<b>49</b>
固定資産処分損	83	49
税引前当期純利益(又は税引前当期純損失)	75,747	77,187
法人税、住民税及び事業税	23,566	38,677
法人税等調整額	-	19,671
法人税等合計	23,566	58,348
当期純利益(又は当期純損失)	52,180	18,838
繰越金(当期首残高)	243,745	268,583
当期末処分剰余金(又は当期末処理損失金)	295,926	287,422

## ● 「経営者保証に関するガイドライン」への対応について(平成29年4月～9月まで)

当組合では、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客様からお借入や保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応する体制を整備しています。

経営者保証の必要性については、お客様との丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

また、どのような改善を図れば経営者保証の解除の可能性が高まるかなどを具体的に説明し、経営改善支援を行っています。

### ● 「経営者保証に関するガイドライン」の活用に係る取り組み事例(平成29年度)

1. 主債務者及び保証人の状況、事案の背景等	該当なし
2. 取り組み内容	該当なし

### ● 「経営者保証に関するガイドライン」の取り組み状況

	平成29年度
新規に無保証で融資した件数	88件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	27.59%
保証契約を解除した件数	0件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数(当組合をメイン金融機関として実施したものに限る)	0件

### ● 地域の活性化に関する取組状況

2007年9月に発足した京滋信用組合「ビジネスクラブ」(平成29年9月現在の会員数71名)の活動で各種経済セミナー、異業種交流会等を通して会員同士のビジネスマッチング、新規異業種参入等に寄与しております。

また平成28年11月27日には創業・起業を志望されている方を対象に「1DAY創業スクール」を開催し、8名の方にご参加いただきました。

平成29年11月26日にも創業・起業を志望されている方を対象に「1DAY創業スクール」を開催予定です。

## ● 地域貢献活動(平成29年4月～9月まで)

### 地域に貢献する信用組合の経営姿勢

当組合は、「お客様のことを最もよく知る、最も身近な親しみやすい金融機関」として、地域における事業の育成・発展や個人の豊かな暮らしづくりに必要とされる資金の円滑な供給と金融サービスの提供が第一の使命であるものと考えています。

また、一方で、これら金融サービスの提供だけでなく、組合員相互間の親睦と交流を図る地域コミュニティセンターとして地域に密着した多種多様なサービス、情報の提供等を行うことで、組合員を中心とした文化・社会・福祉活動に貢献できるよう努め、お客様から「愛され、信頼される金融機関」を目指してまいります。

### 預金を通じた地域貢献

当組合は、満60歳以上の方を対象に金利を優遇する「長寿」を取り扱うとともに、子育て応援の定期預金と定期積金、ふたつの「チャララ」を取り扱っております。

## 融資を通じた地域貢献

当組合は地域に密着したリテール融資を積極的に推進し、お客様の資金ニーズに応えるため、多くのオリジナル融資商品を取り扱っております。

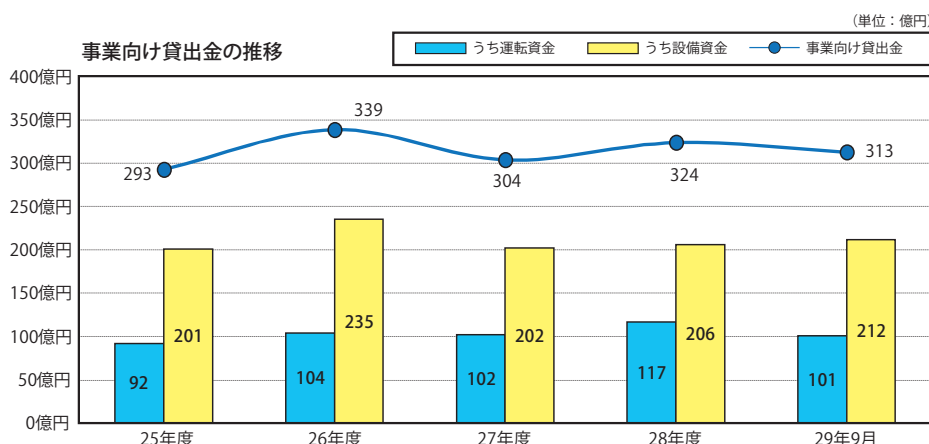
- 事業ローン 「ビジネスサポート1000」、ビジネスローン「チャンサ」、事業者向け「クイックローン」、創業・新事業支援融資
  - 目的ローン (3大疾病保険付)住宅ローン、「ユーホームローン」(中古住宅ローン)、リフォームローン、リフォームローン「ワイド」、リフォームローン「ハッピーファミリー」、教育ローン「フィマン」、カーライフローン、プライダルローン「サラン」、おまとめ専用ローン「アシスト」
  - その他ローン フリーローン「サポート」、「チョイス」、「ライフサポート100」、カードローン「アラカルト」
- また、京都府・滋賀県の融資制度、京都府・滋賀県朝鮮商工会による推薦融資、インターネットから24時間いつでもローンの申し込みができる、「しんくみローンサーチ」も取り扱っております。

当組合の貸出先数は1,376先、貸出金残高は348億64百万円です。

うち 事業向け貸出金 313億42百万円(運転資金 101億13百万円、設備資金 212億29百万円)

個人向け貸出金 35億22百万円となっております。

また、68件 270百万円の各種定型ローンを新たに取り扱いました。



## 取引先への支援状況等

お取引先からの情報提供にもとづくビジネス・マッチングの推進をいたします。また、しんくみ生活相談センターによる「しんくみネット」を活用したお取引先事業のお手伝いに取り組んでまいります。

## 地域・業域・職域サービスの充実

京滋レディース“ハナ”を通じ地域に沿った各種サークル活動等に積極的に取り組んでおります。

「ビジネスクラブ」では、年間を通じた各種行事(セミナー等)を開催しております。

ホームページを開設し、情報の提供に努めております。 URL: <http://www.keiji-shinkumi.net>

お客様からのご意見・ご相談等にお応えするため、「お客様相談窓口」(ほっとライン)を本部に設置しております。

電話、FAX、電子メールでご利用いただけます。

Tel: 0120-999-349 Fax: 075-313-3172 E-Mail: [mail@keiji-shinkumi.net](mailto:mail@keiji-shinkumi.net)

なお、受付時間は平日9:00~17:00までとなっております。

## 文化的・社会的貢献に関する活動

信用組合業界運動の一環として平成29年9月に実施されました「しんくみの日週間」献血運動において、役職員40名が献血に参加し、平成15年度からの累計で520名の役職員が献血運動に参加しました。

平成29年7月2日に、京都・滋賀地域朝鮮初級学校や日本の小学校の生徒を招いて、「京滋信用組合杯」コマ(ちびっこ)スポーツ大会(第11回コマサッカー、第4回コマバスケットボール、第2回コマドッジボール)を開催しました。今後も継続的に開催してまいります。

## トピックス (平成29年4月~9月まで)

平成29年 4月 3日	入組式
平成29年 4月 12日	開業15周年記念ゴルフ大会
平成29年 5月 19日	京滋信用組合ビジネスクラブ オープンセミナー
平成29年 5月 24日	京滋レディース“ハナ”左京支店 日帰り旅行
平成29年 6月 17日	地域貢献清掃活動
平成29年 6月 23日	第17期通常総代会
平成29年 7月 2日	京滋信用組合杯 コマスポーツ大会 (サッカー、バスケットボール、ドッジボール)
平成29年 7月 21日	京滋レディース“ハナ”本店営業部 「絵手紙教室」
平成29年 7月 21日	京滋信用組合ビジネスクラブ 「納涼の夕べ」
平成29年 8月 1日~9月 30日	「しんくみの日週間」献血運動
平成29年 8月 3日~8月 4日	開業15周年 記念感謝デー(全営業店)
平成29年 8月 9日	開業15周年 記念の集い

